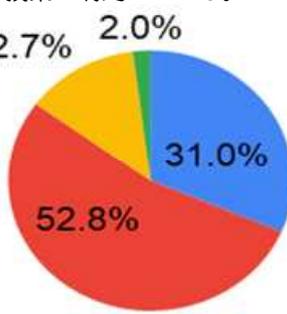
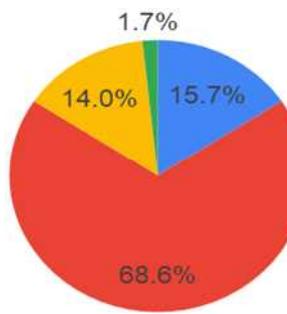
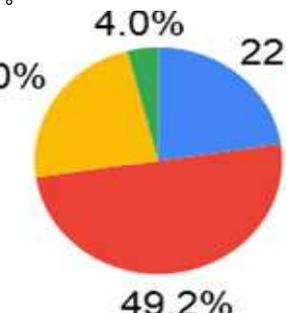
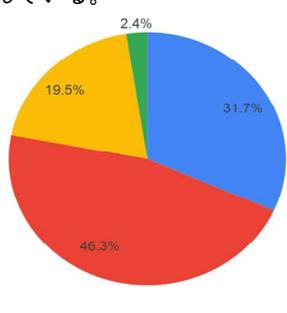
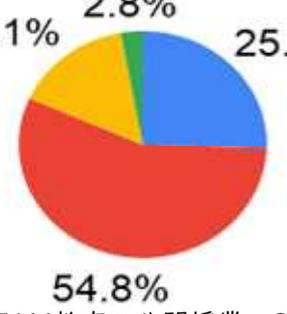
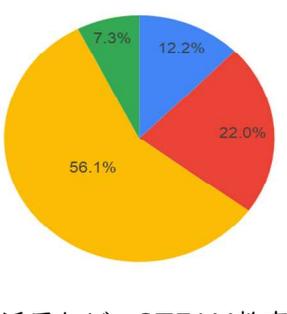


■ そう思う
 ■ だいたいそう思う
 ■ あまりそう思わない
 ■ そう思わない

生徒	教職員	保護者
----	-----	-----

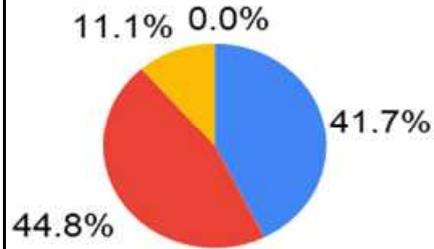
1 学力の向上

① 授業改革と学力の向上

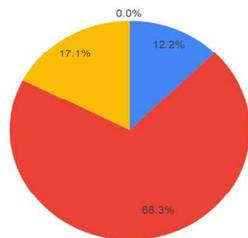
<p>私は、授業に満足している。</p>  <p>各教科で授業の内容や手法の工夫改善に努めた。「授業に満足している」とする生徒の割合が84%（目標値：80%以上） （R4：86%、R3：83%、R2：77%）</p>		<p>お子さまは、授業に満足していると思う。</p> 
<p>ICT機器を活用した授業がよく行われている。</p>  <p>授業でのICT機器の活用が浸透しつつある。「ICT機器を活用した授業がよく行われている」とする生徒の割合が71%</p>	<p>私は、ICT機器を活用した授業実践に取り組んでいる。</p>  <p>（R4：67%）</p>	
<p>ある物事について、科学・技術・工学・芸術等・数学など複数の領域を関連させながらまとめていく授業がよく行われている。</p>  <p>STEAM教育の公開授業、STEAMLabの活用など、STEAM教育が少しずつ前進している。（一人の教員がSTEAM教育の授業が1回でも、それが複数名いると生徒にとっては「複数回」となる。）</p>	<p>私は、STEAM教育(科学・技術・工学・リベラルアーツ・数学を統合的に取り入れて教育を行うアプローチ)の授業実践に取り組んでいる。</p> 	

② 主体的な学習態度と実践力の育成

私は、予鈴着席など、規律ある態度で授業に臨んでいる。

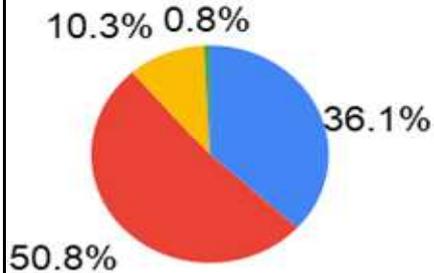


生徒たちは、予鈴着席など、規律ある態度で授業に臨んでいる。

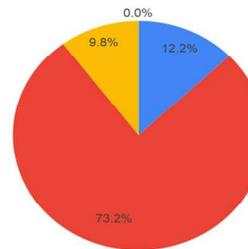


予鈴着席の徹底など、授業の規律を随時周知した。「予鈴着席など規律ある態度で授業に臨んでいる」とする生徒の割合が87%

私は、意欲的に授業に臨んでいる。
(実習や課題研究等を含む)

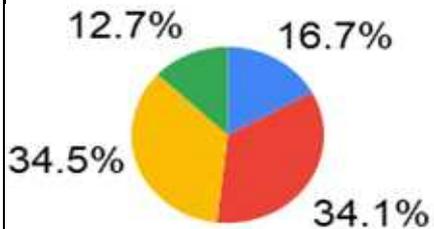


私は、生徒たちの知的好奇心を刺激するような授業づくりに努めている。

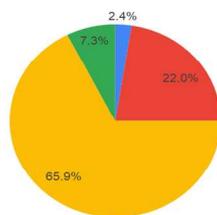


各教科で知的好奇心を刺激する授業づくりに努めた。「意欲的に授業に臨んでいる」とする生徒の割合が87%

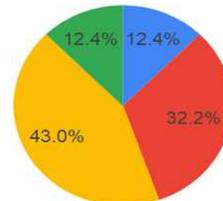
私は、予習・復習・課題など、日々の自宅学習にきちんと取り組んでいる。



生徒たちは、予習・復習・課題など、日々の自宅学習にきちんと取り組んでいる。

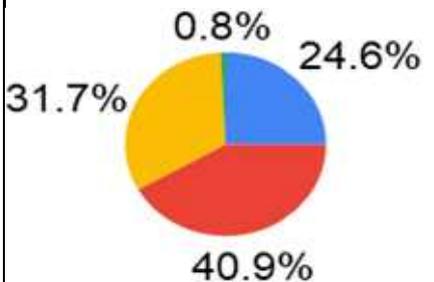


お子さまは、予習・復習・課題など、日々の自宅学習にきちんと取り組んでいると思う。

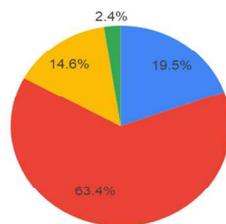


「予習・復習・課題など、日々の自宅学習にきちんと取り組んでいる」とする生徒及び保護者の割合は45~50%、11月自宅学習時間調査は99分 (R4:117分、R3:100分)

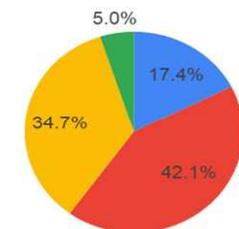
私は、資格・検定取得や進路実現に向けて、計画的に学習に取り組んでいる。



生徒たちは、資格・検定取得や進路実現に向けて、計画的に学習に取り組んでいる。



お子さまは、資格・検定取得や進路実現に向けて、計画的に学習に取り組んでいると思う。

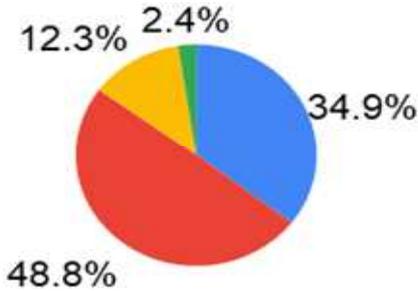


面談や補習等を精力的に行った。「資格・検定取得や進路実現に向けて計画的に学習に取り組んでいる」とする生徒及び保護者の割合が60~65%

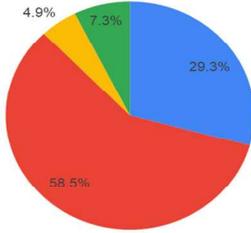
2 豊かな人間性の育成

① 互いを尊重する態度と社会性の涵養

学校は、悩みや相談等に対して速やかに応じてくれる。

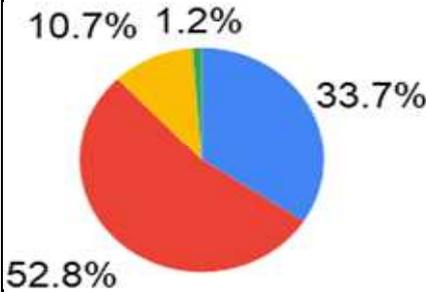


学校は、教育相談体制が整備されており、生徒たちの悩みや相談等について速やかに応じている。

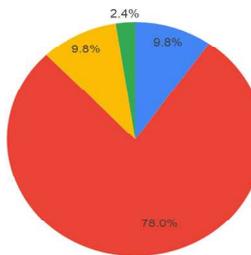


面談、アンケート、相談室・保健室等を通じて生徒の悩み等を早期に把握・対応した。「学校は悩みや相談等に対して速やかに応じてくれる」とする生徒の割合が84%

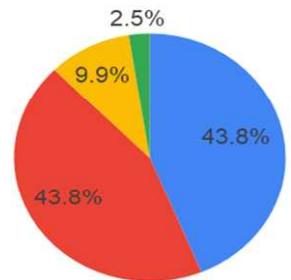
学校では、一人ひとりが互いを尊重し合いながら生活を送っている。



学校では、生徒たち一人ひとりが互いを尊重し合いながら生活を送っている。

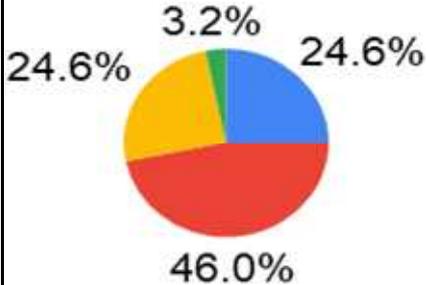


お子さまは、仲間に恵まれ、互いを尊重し合いながら学校生活を送っていると思う。

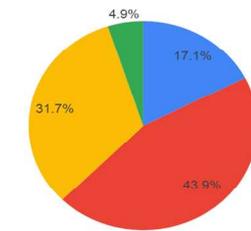


人権教育LHRや講演会等を実施した。「互いを尊重し合いながら学校生活を送っている」とする生徒及び保護者の割合が87~88%

私は、日々の生活のなかにある人権問題に気づき、考えながら学校生活を送っている。



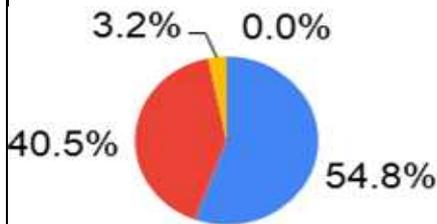
私は、人権教育関係研修会等に参加し、その成果を様々な場面で指導に活かしている。



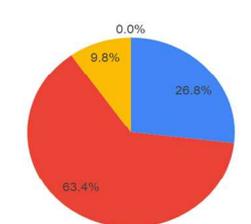
校内外の研修会等で得た成果を様々な場面で指導に活かした。「日々の生活のなかにある人権問題に気づき、考えながら学校生活を送っている」とする生徒の割合が70%

② 健全な心身と社会貢献精神の育成

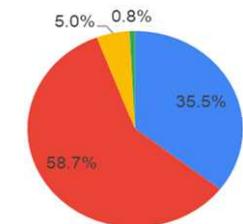
私は、情報モラル、交通ルール・マナーなどを守るよう心がけている。



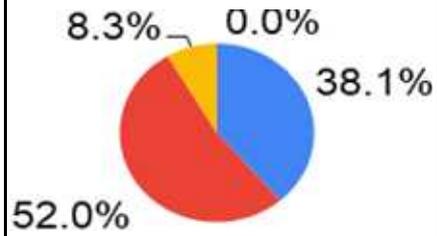
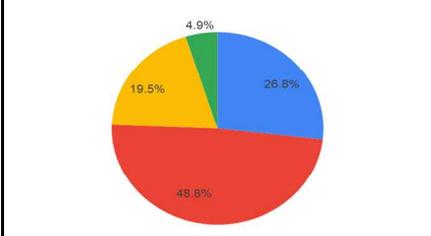
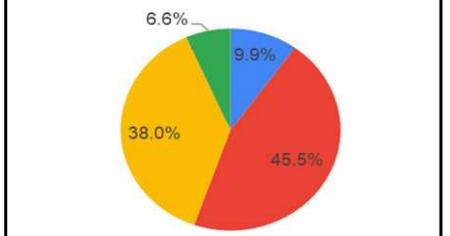
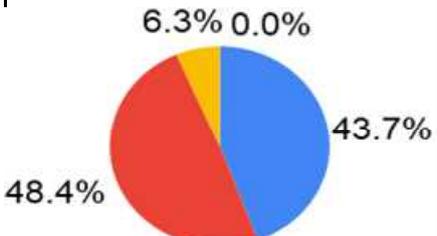
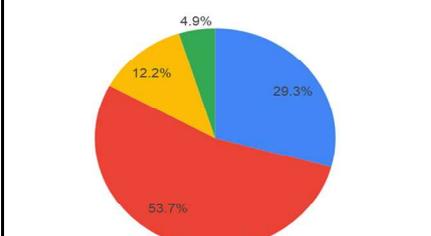
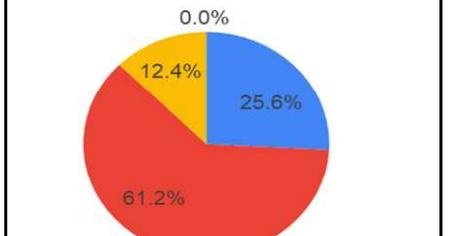
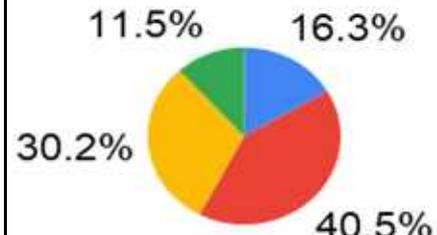
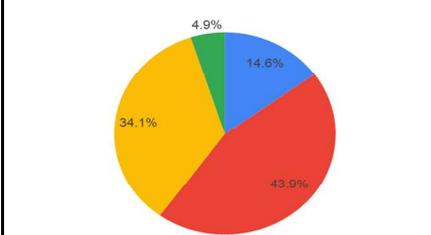
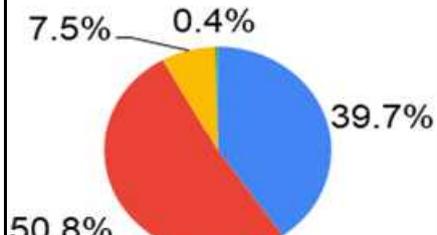
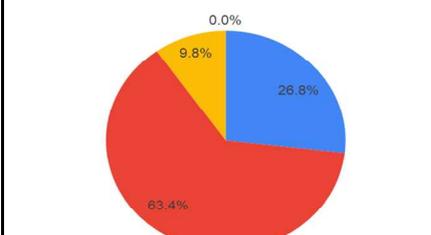
学校は、情報モラル、交通ルール・マナーなどを守るよう、積極的に指導している。



お子さまは、情報モラル、交通ルール・マナーなどを守っていると思う。



各種安全教室や交通安全指導等を積極的に行った。「情報モラル、交通ルール・マナーを守るよう心がけている」とする生徒及び保護者の割合が94~95%

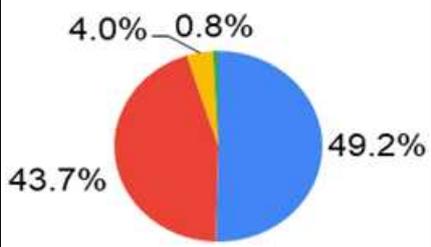
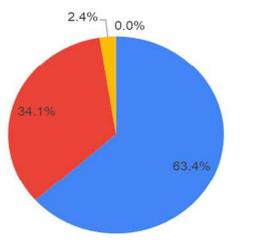
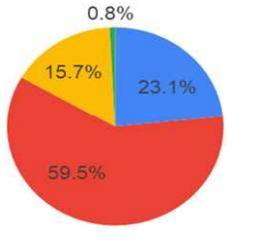
<p>私は、5S（整理・整頓・清掃・清潔・きれいに使うためのしつけ）を心がけている。</p>  <p>「5S」について積極的な指導を行った。「5Sを心がけている」とする生徒の割合が88%。ただし、保護者の回答ではそれが55%にとどまっている（自宅の部屋の整理・整頓が不十分か）</p>	<p>学校は、5S（整理・整頓・清掃・清潔・きれいに使うためのしつけ）について、積極的に指導している。</p> 	<p>お子さまは、整理、整頓、清掃、清潔、きれいに使うためのしつけが身についていると思う。</p> 
<p>私は、あさひ（挨拶・礼儀作法・人の話を聴く）を心がけている。</p> 	<p>学校は、あさひ（挨拶・礼儀作法・人の話を聴く）について、積極的に指導している。</p> 	<p>お子さまは、挨拶、礼儀、人の話を聴く姿勢が身についていると思う。</p> 
<p>私は、ボランティア活動を行うよう心がけている。（テクノボランティア等を含む）</p> 	<p>学校は、ボランティア活動への参加促進など、社会貢献への意識を高めるよう積極的に指導している。</p> 	
<p>ボランティア活動など社会貢献活動に取り組む生徒が増加している。引き続き積極的な働きかけをしたい。（ボランティア活動参加者：60名〔9月末現在〕）</p>		
<p>私は、節電・節水・ごみの分別などを心がけている。</p> 	<p>学校は、節電・節水・ごみの分別・環境保全の啓発などに積極的に取り組んでいる。</p> 	
<p>環境改善目標の達成に向けた取組みや啓発活動等に取り組んだ。「節電・節水・ごみの分別などを心がけている」とする生徒の割合が89%</p>		

3 キャリア教育の充実と進路実現

① 専門的な知識・技術の習得

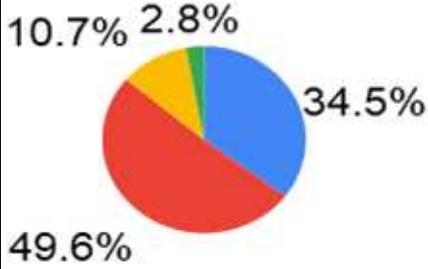
--	--	--

② 勤労観・職業観の育成と進路指導の徹底

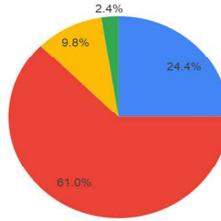
<p>私は、企業見学やインターンシップなどの行事を通して職業について理解し、働くことの大切さに対する意識が高まっている。</p>  <p>校外と連携しながら充実した各種進路行事を行った。「職業について理解し、働くことの大切さに対する意識が高まっている」とする生徒の割合が93%</p>	<p>学校は、企業見学、インターンシップなど、生徒が望ましい勤労観や職業観をもつことができるよう、系統的な進路指導を行っている。</p>  <p>進路行事や進路相談をきめ細かく行い、「自らの進路に対する意識が高まっている」とする生徒の割合が89%（目標値：80%以上）。「生徒一人ひとりに適したきめ細かな進路指導ができています」とする保護者の割合が77%（目標値：70%以上）</p>	<p>お子さまは、企業見学やインターンシップなどの行事を通して職業について理解し、働くことの大切さに対する意識が高まっていると思う。</p>  <p>学校は、生徒一人ひとりに適した、きめ細かな進路指導ができています。</p>
---	---	---

③ 地域や産業界との連携強化

私は将来、鳥工で学んだことを活かし、地域産業を支え、地域に貢献したいと思っている。

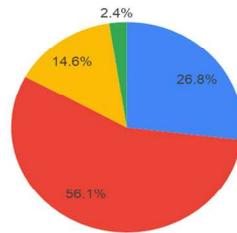


学校は、地域産業を支え、地域に貢献する人材を育てるよう、系統的な指導を行っている。

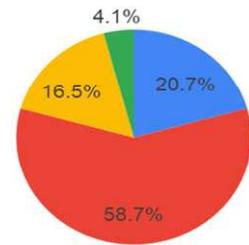


分野別進路ガイダンス等を実施した。「将来、鳥工で学んだことを活かし、地域産業を支え、地域に貢献したいと思っている」とする生徒の割合が84%

学校は、出前授業、中学生体験入学、ホームページ、学年通信(任意)等を通じて、学校の様子や特色、学校行事等について積極的に情報発信している。

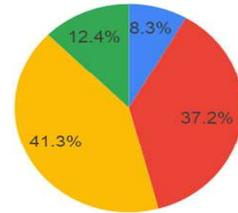


学校は、学校の様子や特色、学校行事等について積極的に情報発信していると思う。



ホームページや学年通信(任意)等を通じて積極的に情報発信を行った。「学校は、学校の様子や特色、学校行事等について積極的に情報発信している」とする保護者の割合が79%

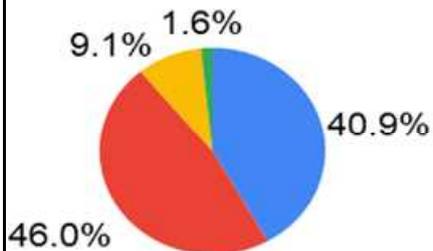
私は、鳥工ホームページをよく見る。



「鳥工ホームページをよく見る」とする保護者の割合が45%。ホームページ以外のSNSも併用した方法も検討するとともに、情報を積極的に更新し、本校の取り組みをPRしたい。

4 まとめ

私は、鳥取工業高校に入学して良かったと思う。



(学習) 工業の面白さを知った。自分に新しい能力がつけられる。実習や専門教科の授業がとても楽しい。将来に繋げやすい。専門技術を学べる。
 (先生) 先生が生徒目線で話を聞いてくれるし、やさしい。良い先生と出会うことができた。人としての常識を学べている。
 (資格) 工業系の資格が取りやすく就職に有利に働く。資格をたくさん取れる環境がある。資格取得に向けて早くから取り組める。
 (進路) 希望の進路実現を果たせた。就職に強い。進路のサポートがしっかりしている。
 (生活) いい人達にたくさん出会えた。どんな話題でも盛り上げられる。中学校の時の同級生と違い、鳥工生はコミュニケーション能力が高いので接していてとても自分の力になる。部活動にしっかりと取り組むことができる。

「鳥取工業高校に入学して良かった」とする生徒の割合が87%。例年どおり高い数値となっている。限りなく100%に近づくように努めたい。